

社会福祉法人等が経営する社会福祉施設・事業所職員向け国内合宿研修会のご案内

(公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉財団助成事業)

主催：公益財団法人 社会福祉振興・試験センター（後援：厚生労働省）

目的

社会福祉法人等が経営する社会福祉施設等において高齢者介護、障害者支援に従事している介護職員、生活支援員等を対象に高度な専門知識並びに介護・支援技術の習得及び参加者相互の交流の機会を提供し、見識を深めていただくこと。

日程・募集定員・会場・参加費用・研修会概要

年2回開催

1. 日程・募集定員

7月研修（高齢者介護）：2019年 7月1日（月）～7月5日（金）（5日間）定員80名

9月研修（障害者支援）：2019年 9月2日（月）～9月6日（金）（5日間）定員80名

2. 会場：ホテルルポール麹町（東京都千代田区）

3. 参加費用：無料（受講料・交通費・宿泊費をセンターが負担）

概要	7月研修（高齢者介護）	9月研修（障害者支援）
対象者	<ul style="list-style-type: none"> 公益的な取組を実施している介護報酬指定施設・事業所に勤務する生活相談員・介護職員・介助員・介護支援専門員等 	<ul style="list-style-type: none"> 公益的な取組を実施している自立支援給付指定施設・事業所に勤務する生活支援員、就労支援員、サービス管理責任者、相談支援専門員等
選考基準	以下の要件を満たす者であること <ul style="list-style-type: none"> 社会福祉施設等における介護・支援業務の経験が通算して3年以上かつ、本研修受講後も引き続き勤務を継続する意志を有する者 本研修に参加したことのない者 研修期間において研修会場の宿泊施設に宿泊できる者（2～3名部屋） センター選考基準に則り書類審査にて決定(選考基準はセンターHPに掲載)	
研修カリキュラム (講義・演習)	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケアシステムとは 地域福祉ガバナンスの創出 共生型サービスの取組 認知症高齢者の心理とケア 福祉人材の確保・定着 不適切ケアの改善 介護記録の書き方トレーニング 介護ロボット 	<ul style="list-style-type: none"> 自立支援協議会による地域体制づくり 地域福祉ガバナンスの創出 行動障害のある人や重症心身障害者の地域生活支援 意思決定支援の取組 就労支援事業所の役割 サービス等利用計画・個別支援計画づくりの手順・留意点 発達障害児・者の支援 知的障害のある犯罪行為者への支援
研修評価	研修終了後のアンケート結果による満足度100%(平成29年度) 昭和48年から46年続く歴史ある研修。 受講者数は累計7,391人。	



応募方法について

都道府県・政令指定都市等に推薦を受ける必要があります。
 推薦を受ける先が不明な場合、下記国内合宿研修担当までご連絡ください。
 (注意)直接センターへ推薦書を送付しても受付できません。

照会先

◆ 社会福祉振興・試験センター 福祉第一部 国内合宿研修担当
 詳細はセンターHPをご確認頂き、ご不明な点はセンターへご照会下さい。
<http://www.sssc.or.jp/> (電話：03-3486-7511 土・日・祝日を除く9時から17時)